

2023 年度の植栽管理状況について

植栽委員長 宮澤 博志

はじめに

本年は、昨年度に策定された長期植栽管理計画に基づき作成された年間管理計画の初年度となります。

長期植栽管理計画についての詳細は、前年度委員長の保松様のご寄稿が管理組合たより 265 号と 266 号にございます、ご参照頂きたくお願いいたします。

長期植栽管理計画の概略

とは言え、長期植栽管理計画について簡単におさらいをしておきたいと思えます。概略いたしますと、

- 各年度計画作成のためのマスタープランである。
- 10 年間の年度計画を含み、2 年毎に見直す。
- 景観重点エリアと通常エリアを区分しメリハリのある予算執行を行うことを重視する。
- 大木化してしまった樹木に対処し、適切な予算範囲での管理と、持続可能な維持管理を可能にする。

長期植栽管理計画は生きた文書

本年も予算総会でご承認をいただいた年度計画に基づき、ベンダー様のご協力のもと粛々と実施しております。作業を進めるに従い長期植栽計画の軽微な見直し（例えば、適切な剪定サイクルの調整）も必要であることが分かってきました。来年度が初回の更新時期となりますが、本年度で得られた知見も反映いたします。また、本年は駐車場周辺の課題についても整理しており、こちらの検討結果も次年度の更新に含めることを計画しております。このように長期植栽管理計画は策定して終わりではなく、計画の理念に基づき、必要な箇所は適宜見直すことで、より有意義なものになると考えております。

駐車場関連の住民要請について

本年度に入っても過去の住民要請の比率と

ほぼ同様に、委員会で取り扱った住民要請 11 件のうち 9 件が駐車場関連によるものでした。

管理センター大出様のご尽力により過去に寄せられた駐車場の課題箇所を整理いたしました。委員会で各課題の重要度を検討し、北側駐車場のクスノキ高木 2 本が高圧線に触れており安全性への重大な懸念があると認識いたしました。その他、落葉・落果・鳥フンなどの車への被害も寄せられておりますが年度計画に従い順次対応を図っているところです。それまでは車にカバーをかける等、自衛策もご検討いただきますようお願いいたします。



写真：高圧線に触れているクスノキ

補植要請などの受付について

各棟周りで補植が必要な箇所があれば植栽委員会にお寄せいただければ、検討し予算の許す限りの対応を行いたいと考えています。ただし 1 点お願いがございます。補植要請をされ、ある程度ご希望に叶う補植が行われた場合には、しっかりと根付くまでの水やり等、ボランティアに実施していただくことをお約束いただきたくお願いいたします。そうすることで緑の保全もでき、最終的には管理費の削減にもつながると考えます。

最後となりますが、今後とも植栽管理についてのご理解・ご協力をお願い申し上げます。